

水道水中における放射性物質のモニタリング結果

1. 測定機関 双葉地方水道企業団
2. 分析装置 ゲルマニウム半導体検出器
3. 検査頻度 毎日
4. 測定方法 水道水などの放射能測定マニュアル（厚生労働省）
5. 検査結果 令和5年5月1日～令和5年5月31日分（毎日採水、毎日検査）

採水場所	水源	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
小滝平浄水場	大船水源（表流水）	不検出	不検出	不検出
小山浄水場	木戸川（ダム放流水）	不検出	不検出	不検出

※いずれの検体も、5月31日時点で放射性物質は不検出です。※「不検出」とは、一定の条件で測定機器が検出できる最小値（1Bq/kg）未満であることを示しています。※現在、広野町内の水道水は、小滝平浄水場および小山浄水場より給水しています。

《参考》検査日現在の目標値

（単位：Bq/kg）

食品衛生法の規定に基づく 新たな基準による目標値	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
	—	10	

※これまで暫定規制値が設定されていた放射性ヨウ素については、半減期が短く、平成23年7月15日以降の検出報告がないことから、国の規制の対象から除外されました。

～水道メーターの交換にご協力ください～

双葉地方水道企業団では、計量法に基づき8年に一度、無料で水道メーターを交換しています。交換が必要となるご家庭や事業所へ、企業団の指定給水装置工事事業者がお伺いしますので、ご理解とご協力をお願いします。

■交換時期 7月～12月

問 双葉地方水道企業団 総務課営業係 ☎0240-25-5323



水道修理当番表

業者名	令和5年7月	令和5年8月
北陽管工(有) ☎0240-27-3419	10日～16日 31日	1日～6日・15日・16日 28日～31日
(有)吉田鉄工所 ☎0240-27-3241	1日・2日 17日～23日	7日～12日 17日～20日
(有)山忠設備工業 ☎0240-27-3311	3日～9日 24日～30日	13日・14日 21日～27日

問 双葉地方水道企業団 〒979-0515 福島県双葉郡楢葉町大字上小崎字小山6-2 ☎0240-25-5315（代表） ☎0240-25-5385 E-mail: soumu@f-mizu.jp

集中豪雨が増加しています

短時間で狭い範囲に集中して降る大雨を「集中豪雨」と呼んでいます。集中豪雨の頻度は、45年間で2倍以上増加しています。6月は約3.9倍、7月は3.8倍と梅雨の時期に増える傾向があります。



このようなときに集中豪雨が発生

- ①前線が停滞しているとき（特に梅雨期）
- ②台風が近づいているとき
- ③大気的不安定な状態が続いているとき



集中豪雨の対策と速やかな行動

①日頃から災害に備えておく

いつ避難するか・避難場所・避難経路をハザードマップで確認しましょう。仕事や学校で家族がばらばらの場合があるので、学校や公園など、安全で分かりやすい待ち合わせ場所を決めておくことと安心です。非常時の荷物を準備・点検するようにしましょう。



②気象情報がわかるようにしておく

天気予報を確認し、警報が発表されたら避難準備をしてください。警報は防災行政無線・テレビやラジオ・NTTの177・気象庁のホームページで確認できます。



③危険を感じたら速やかに避難してください

避難指示が発令されていなくても危険が迫っていると感じた場合、早めに自主避難することも重要です。避難時には、大雨や浸水している場合もありますので慎重に行動してください。



火事と救急は119番



富岡消防署 ☎0240-22-2119
楢葉分署 ☎0240-25-2119
川内出張所 ☎0240-38-2119

広野町内ごみ収集カレンダー

7月

日	月	火	水	木	金	土
2	3 可燃	4 外方	5 不燃	6 可燃	7	1/8
9	10 可燃	11 外方	12 カン	13 可燃	14	15
16	17 可燃	18 外方	19 ビン	20 可燃	21	22
23	24 可燃	25 外方	26	27 可燃	28	29
30	31 可燃					

8月

日	月	火	水	木	金	土
		1 外方	2 不燃	3 可燃	4	5
6	7 可燃	8 外方	9 カン	10 可燃	11	12
13	14 可燃	15 外方	16 ビン	17 可燃	18	19
20	21 可燃	22 外方	23	24 可燃	25	26
27	28 可燃	29 外方	30	31 可燃		

ごみステーション周りの汚れが大変目立ちます。ごみを出す場合は「ごみと資源の分け方・出し方」を確認し、指定ごみ袋に分別して、収集日当日に自宅近くのごみステーションボックス内に出してください。